

「継承と創造、そして飛躍の予感 第19回大分県民芸術文化祭ジャンル別行事

第33回国民文化祭・おおいた2018、第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会プレイベント」

多摩美が生んだ 佐賀の三陶人展

青木龍山・森正洋・十四代 酒井田柿右衛門

第11回 九州[地区]多摩美術大学校友会展

多摩美術大学校友会 第51回出前アート大学 器鑑賞教室 10月30日 10時より 別府市立別府中央小学校5年生

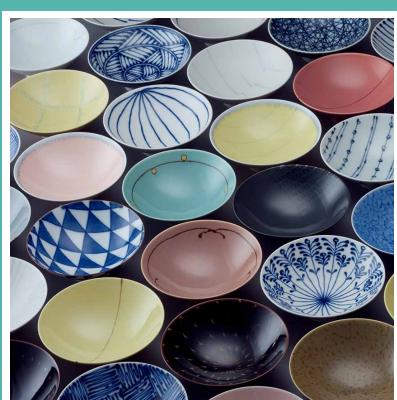


青木龍山

染錦「激浪」 1961（昭和36）年制作
佐賀県立九州陶磁文化館所蔵 青木清高氏寄贈

森正洋

「平茶碗」 白山陶器 1992（平成4）年発表



十四代 酒井田柿右衛門

「渦手 莢文鉢」（にごしてたでもんはち） 1992（平成4）年制作
第39回日本伝統工芸展 日本工芸会奨励賞受賞



大分県立美術館 公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団

会期：2017年 10月24日（火）～11月4日（土）

会場：大分県立美術館 3階 展示室B 入場無料

開館時間：10時～19時（金曜、土曜は20時まで）※この期間休展日はありません

主催：多摩美術大学校友会 大分支部 佐賀支部 福岡支部 佐賀の三陶人展実行委員会

共催：公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館 多摩美術大学校友会 大分県民芸術文化祭実行委員会

協力：佐賀県立九州陶磁文化館 一般財団法人柿右衛門文化財団・日本 青木龍山遺族会 モリコネクション 合同会社森正洋デザイン研究所
公益財団法人日本デザイン振興会

協賛：多摩美術大学 株式会社ライムライト 佐賀県陶磁器工業協同組合 肥前陶磁器商工協同組合

後援：公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会 公益社団法人日本クラフトデザイン協会 大分県芸術文化振興会議 大分合同新聞社
OBS 大分放送 TOS テレビ大分 OAB 大分朝日放送 九州クラフトデザイン協会 九州陶磁器デザイナー協会

多摩美が生んだ 佐賀の三陶人展 青木龍山・森正洋・十四代 酒井田柿右衛門

第11回九州地区多摩美術大学校友会展

◎ 関連イベント

多摩美術大学校友会 第51回出前アート大学 器鑑賞教室 10月30日10時より 別府市立別府中央小学校5年生

青木龍山

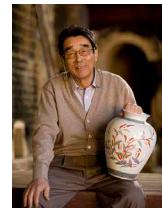


1926年 佐賀県西松浦郡
有田町外尾山に生まれる
1951年 多摩美術大学
日本画科卒業



森正洋

1927年 佐賀県藤津郡
塩田町に生まれる
1952年 多摩美術大学
図案科卒業



1934年 佐賀県有田町に
生まれる
1958年 多摩美術大学
日本画科卒業

1954年 第1回日展染付「花紋」大皿を初出
品し入選
1962年 第1回日本現代工芸展に染綿「春の
詩」入選
1971年 第3回日展染付「豊」特選受賞
1981年 日展審査員を委託される
1988年 第27回日本現代工芸展で天目「韻
律」が文部大臣賞受賞
1991年 社団法人日展の理事となる
1992年 日本芸術院会員となる
1993年 社団法人日本現代工芸美術家協会副
会長に就任
社団法人日展常務理事に就任
1999年 文化功労者表彰を受ける
2000年 佐賀大学客員教授となる
2005年 文化勲章受賞
2008年 4月23日 逝去

1956年 白山陶器に入社、後に開設されたデ
ザイン室に勤務
1960年 グッドデザイン・コミッティによる
第1回グッドデザイン(Gマーク)
賞受賞公募展「新しい日本のデザ
イン展」(松屋銀座)にティー・ポッ
ト他を出品
この年「G型しようゆさし」で通
産省によるGマーク選定を受ける
(現在まで111点)
1971年 九州クラフトデザイナー協会理事長
に就任
1999年 愛知県立芸術大学客員教授就任
2001年 日本陶磁器協会金賞受賞「森正洋」
器の陶磁器展開催
2005年 11月12日 逝去

1968年 日本伝統工芸展入選
1969年 佐賀県展で武雄市長賞受賞
1982年 十四代酒井田柿右衛門を襲名
1984年 日本陶磁協会賞受賞
1987年 ドイツのヘキスト陶磁歴史博物館、
ヘッセンス陶器美術館で
十四代酒井田柿右衛門展開催
1994年 第41回日本伝統工芸展鑑査委員に
就任
1997年 佐賀県陶芸協会会长に就任
1998年 第45回日本伝統工芸展鑑査委員に
就任
1999年 九州産業大学大学院芸術研究科教授
に就任
2001年 国の重要無形文化財保持者に認定
勲三等旭日中綬章
2013年 6月15日 逝去

展覧会を開催するにあたり

この佐賀の三陶人はまさに、日本を代表する作家です。そして同じ多摩美術大学で学んだ誇るべき私たちの先輩達です。青木龍山氏は日展という場で技を磨き、森正洋氏はクラフトデザイナーとして生活に密着したもの作りを行い、十四代酒井田柿右衛門氏は世界を魅了する人間国宝としての作品作り、三者三様それぞれのステージで素晴らしい活躍をされて来ました。そしてこの個性的な三人の作品が一同に並ぶ事など誰も考え及ばない事を多摩美術大学という繋がりがこの展覧会を可能にしました。

今回、第11回多摩美術大学九州地区校友会展を同時開催する事で、多摩美術大学の卒業生だけではなく一般の皆様にも多摩美術大学の存在をあらためて知って頂く、素晴らしい機会になることと願っています。是非、皆様に我々多摩美術大学卒業生の作品も一緒にご覧になって頂きたいと思っています。



【交通のご案内】

- JR 大分駅内中央口（北口）から徒歩 15 分
- 大分 IC から車で 10 分
- 大分空港から空港特急バスエアライナー乗車約 1 時間
大分駅前下車

